

**REPORT 2016.5.22 Minele**

受け継がれるボランティアスタッフのハート  
みの～れ支援隊交流会【総会】



5月22日に、みの～れ支援隊交流会が行われ、12年半初代支援隊長を務めた福島ヤヨヒさんから近田由美さんに二代目支援隊長のバトンが渡され、新たなスタートを切りました。近田隊長は「永い間、支援隊を構築して下さった福島さんに感謝の気持ちでいっぱいです。いつかは福島隊長から誰かにバトンタッチとは思っていましたが、まさか私とは…びっくりです。福島さんから沢山の宿題を頂きましたが、その中の一つが来年11月のみの～れ15歳の誕生日です。皆さんのご協力を頂き、真摯にチャレンジするみの～れ支援隊でありたいと思います」と話してくれました。<みのんば編集局 藤田 佐知子>

**REPORT 2016.5.29 Minele**

0歳からの、おやこで楽しむ「はじめてのおんがく」  
おやこDEわくわくコンサート



0歳からおやこで楽しむことができるコンサートで、ピアノのMAKIさん、うたの彌勒忠史さん、サクスの江川良子さんを迎え、「さんぽ」や「アナと雪の女王」など聴きなれた曲に、子ども達は手をたたいたり一緒に歌ったりと楽しい時間を過ごすことができました。MAKIさんは、「子ども達が寝ころんで楽しめるコンサートは今までなかったのでも良かったです。『アナ雪』は静かに聴いてくれたので雰囲気を感じてくれたのかな。子どもから帰る時に握手を求められたので、何かを伝えることが出来たのかなと思いました」と話し、温かなコンサートになりました。<みのんば編集局特派員 平山 さおり>

**REPORT 2016.6.10 Minele**

ふるさとの良さを再発見するとともに歌謡ショーを楽しむ  
NHKラジオ番組「ふるさと自慢うた自慢」公開録音

みの～れ森のホールにて、NHKラジオ第1放送の音楽番組「ふるさと自慢うた自慢」と「ふるさと自慢コンサート」の公開録音が行われました。「ふるさと自慢うた自慢」では、ゲスト歌手の新沼謙治さんと神野美伽さんをチームリーダーに、地元の男性チーム、女性チームが対抗で小美玉の特産品など大いに自慢するとともに、カラオケで歌を競い合いました。「ふるさと自慢コンサート」では、『風光明媚な霞ヶ浦にちなんだふるさとのとっておき』が紹介されました。そして、ゲスト歌手2人の華やかなステージショーを楽しみました。放送を是非ご期待下さい。<みのんば編集局 加藤 篤子>



**放送予定  
NHK  
ラジオ第1  
全国放送**

7月30日(土)16:05~16:55「ふるさと自慢うた自慢」

8月6日(土)16:05~16:55「ふるさと自慢コンサート」

あれっ、白雪姫が、ふたりいるよ。

**1日目 白雪姫 慶野 さくらさん**

**2日目 白雪姫 木植 莉穂さん**

演劇CrewCosmo's 第11回公演 **白雪姫**

演劇Crew Cosmo'sは、8月に行われる定期公演『白雪姫』の稽古中。白雪姫は2回公演で、慶野さくらさん(高1)と木植莉穂さん(中1)が白雪姫を演じます。慶野さんは「昨年引き続き主役で、あこがれのお姫様役に嬉しいですが、小さな子どもたちに伝わるか不安です」と話し、木植さんは「すごくびっくりしました。今回初主演で今までの努力が実りました。演劇をずっとやりたいと思います」と話す。この演劇のキーポイントは『優しさ』。「白雪姫は思い入れの多い作品だと聞いているので台本をもらったからには、携わってくれた方々にも、やって良かった!!と思われるような作品にしたいです」と声をそろえて話します。

<みのんば編集局 藤田 佐知子>

**公演情報** 演劇CrewCosmo's 夏の定期公演は2回開催! **白雪姫**

2016年8月6日(土) 14:00 生涯学習センター **コスモス**

8月7日(日) 14:00

◇入場無料(要整理券) ◇全席自由

**入場整理券配布中!**  
TEL 0299-26-9111(コスモス)

**国司華子** (日本画家)

ふーしあん「不思議・本編」

東京都出身 かつみがうら市在住  
1990年 再興第75回院展初入選  
2014年 再興第99回院展「理」日本美術院賞(大観賞)、第20回足立美術館賞受賞  
現在 日本美術院招待、多摩美術大学客員教授、東京藝術大学大学院非常勤講師

**明石春浦** (書家)

「椿壽」

埼玉県出身 幼少期を旧小川町で過ごす  
1958年 第25回書壇院内閣総理大臣賞受賞  
1973年 第5回日展特選受賞  
1976年 第8回日展特選受賞  
1994年 母校の小川小学校で講演実施  
1995年 死去

出展作家・作品紹介

実行委員長の相原俊昭さんは芸術展に関わるようになって8年になる。相原さんは、「やるからには成功させたい。百聞は一見にしかずって言うけれど、子ども達は教科書やテレビ・本の中の小さな絵しか観ていないと思う。たくさんの人たちに来館してもらって本物の大きな絵や書を観て感動してもらいたい。せっかく、みの～れで開催するので小美玉だけじゃなく近隣の人たちにも来てもらいたいですね。出展作家と近い距離で楽しめる体験教室(明石先生は親族により開催)なども行われますので是非、足を運んでください」と芸術展の魅力が伝わってきました。<みのんば編集局 藤田 佐知子>

**このひとに聞く!** 実行委員長 **相原俊昭さん**

**第13回みの～れ芸術展**

2016年 8月28日(日) ~9月4日(日) 9:00~17:00  
四季文化館みもの～れ  
◇入場無料  
◇最終日15時まで

vol.07 エーデルワイス35周年 市村先生行内先生を迎えて30年を祝う会



**2016.5.14 鳳林院路しるべ**

「出入りがほとんどないメンバーで35周年を迎える合唱団は他にないのではないか」と同合唱団を30年指揮されてきた87歳の市村先生はごあいさつされ、1曲めのエーデルワイスが始まりました。このはれの日に赤いスーツを身にまとった市村先生はとても若々しく、途中何度も「心がはいらなければだめ」とメンバーを励ましていました。「詩を大事にして」「気持ちが続けば笑顔になる」とのアドバイスを受けながら、メンバーは全8曲高らかに歌いあげました。「35周年はすごいこと。お2人のご指導のおかげでこれたことに感謝します」と、実行委員長の袴田喜美子さんは感慨深く話してくれました。<みのんば編集局 野手 利江>

**文化情報局**

文化が重なるまちづくりを進める小美玉市。劇場から飛び出して、文化を発信している「ひと・もの・ところ」等を紹介していきます。



**2016.5.22 Apios**

「歌いつないでいたら30年経っていたというのが率直な気持ち。支えて下さった皆様に感謝しています」スタッフの皆さんのおかげで、照明・衣装など目でも楽しめる舞台上に仕上がりました。混声合唱団コール小川の指導、選曲、指揮を務める加瀬和子さんは、コンサート開演前に感謝の気持ちを話されました。「合唱曲『世界樹』では初めてラテン語の歌詞を歌います。メンバーにとって『新たななる挑戦』です」「皆で500%の力をつぎ込みたい」と加瀬さんの意気込みそのままに、全15曲を2時間にわたって力強く歌いあげたメンバー。新たななる挑戦の幕開けにふさわしいコンサートとなりました。<みのんば編集局特派員>

vol.08 混声合唱団コール小川 30周年記念コンサート